

# 行政の「多様性」について ～英国財務省の経験を踏まえて～

2014年5月

高田英樹（財務省）

※本プレゼンは個人としての見解です。

# 2003～2006年 英国財務省勤務

当時の英国は・・・

- 50四半期を超える連続プラス成長
- 先進国トップレベルの良好な財政

しかし、英国財務省は夕方以降閑散としている。どこに違いがあるのか？

# 英国財務省(Her Majesty's Treasury)



# 英国財務省の印象 —「多様性」(diversity)



## 英国財務省の印象—「多様性」

- 職員の多様なバックグラウンド
- 高い女性の割合
- 柔軟な勤務形態

# 柔軟な行政手法

- 行政組織の柔軟性 : trial and error を可能に
- Stakeholderとの協働 : consultationの活用
- FlexibilityとAccountability- “comply or explain”の手法
- 行政のコスト意識、費用対効果の発想

英国財務省の詳細は下記を参照

<http://www.geocities.jp/weathercock8926/treasuryfinalreport.html>

<http://www.geocities.jp/weathercock8926/uklessons.html>